

2025 年 10 月 30 日
J R 北海道 釧路支社

2025 年度「くしろ湿原ノロッコ号」の運行実績について

4 月 26 日から運転を開始した「くしろ湿原ノロッコ号」は、10 月 5 日をもって今年度の運転を終了しました。期間中は 130 日間・364 本を運行し、約 58 千人のお客様にご利用いただきました。今年度の「くしろ湿原ノロッコ号」の実績は以下のとおりです。

1 ご利用状況

	本年度実績 ※1	対前年度	
		実 績	比 較
運行日数(日)	130	138	94%
運行本数(本) ※2	364	390	93%
乗車人数(人)	58,465	62,975	93%
1 列車あたりの乗車人数(人)	161	161	100%

※1 ノロッコ川湯温泉号、よくばりノロッコ号、夕陽ノロッコ号を含む

※2 今年度の 2 往復運転は 7 月 12 日・13 日と 7 月 19 日から 9 月 15 日までの計 52 日

2 運行期間中の取り組み

(1) 出発式の開催(4 月 26 日)

運転初日には出発式を開催しました。出発式では、釧路町様よりご提供いただいた釧路町産昆布を使用した「コンブカット」を実施しました。

塘路駅では標茶町の皆さまによるお客様のお出迎えを実施していただきました。



< 出発式の様子 >



< 塘路駅でのおもてなし >

(2) 釧路町遠矢小学校の児童による「ちびっこ一日駅長」の実施（7月5日）

釧路湿原駅にて「ちびっこ一日駅長」のイベントを実施しました。くしろ湿原ノロッコ2号到着時のお出迎え、車内でのガイドやノベルティ配布等でご乗車のお客様へおもてなしを実施しました。



3 ノロッコ号のバリエーション運行

(1) ノロッコ川湯温泉号の運転（6月7日、6月28日、10月4日）

エゾイソツツジの見頃である6月に2回と、紅葉時期である10月に、川湯温泉駅まで区間を延長する「ノロッコ川湯温泉号」を運転しました。

標茶駅と川湯温泉駅では地域の皆さまによる特産品の販売、ご当地キャラクターによるおもてなしを実施していただいたほか、川湯温泉駅からはレンタサイクルで硫黄山や温泉街への散策もお楽しみいただきました。

また、6/7と10/4の運転時には標茶高校生による観光ガイドも実施していただきました。



< 標茶高校生によるガイド >



< 標茶駅でのおもてなしの様子 >



< 弟子屈町の「牛山豚彦」さんとノロッコ号 >



< 川湯温泉駅でのおもてなしの様子 >

（２）よくばりノロッコ号の運転（８月１１日～１５日）

下り（釧路行き）の釧路湿原駅で１時間停車する「よくばりノロッコ号」は例年ご好評をいただいております、今年度は運転日を５日間に拡大しました。

釧路湿原駅の停車時間では、釧路町の皆様による特産品の販売やキッチンカーの出店、お身体の不自由なお客様向けの無料シャトルバス（細岡展望台行き）の運行等を実施していただき、多くのお客様にお楽しみいただきました。



＜釧路湿原駅前の出店＞



＜細岡展望台の様子＞

（３）夕陽ノロッコ号の運転（９月２０日、２２日～２６日）

当初１１日間運転予定の夕陽ノロッコ号でしたが天候不良や車輪の滑走傷により、計５日間が運休となりました。

お客様にはご迷惑をおかけしましたこととお詫び申し上げます。

運転した６日間では、天候によって異なる夕日や夕焼けをお楽しみいただきました。



＜走行中の夕陽ノロッコ号＞



＜車内の様子＞

今年も多くのお客様にご乗車いただき、誠にありがとうございました。

来年も皆様のご乗車をお待ちしております！